

電源の入れ方

※必ず親機から

1. 親機に接続されている UPS の電源を入れます。



2. 親機が自動で立ち上がらなかった場合、親機の電源を入れます。



※親機の電源が入ると、親機は自動的に子機へのバックアップ処理を開始します。

子機の電源が完全に入っていない場合、親機で「バックアップ失敗」のエラーが発生します。

子機の電源が入った時点で、再度子機へのバックアップ処理を行いますので、電源投入時に表示される「バックアップ失敗」のエラーは問題ありません。

3. 子機背面の主電源を ON にします。

※子機が複数ある場合、入れる順番はありません。

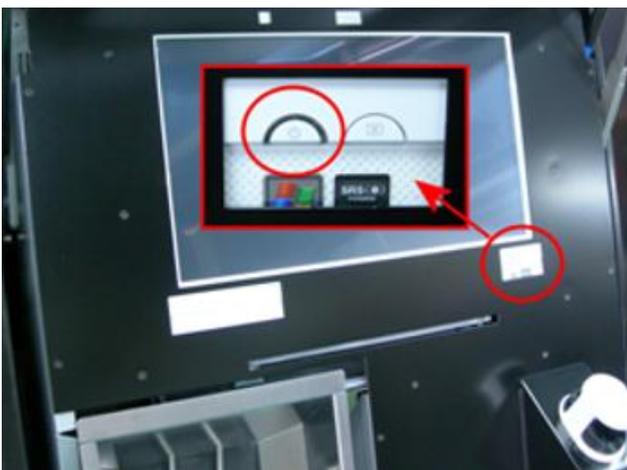
※子機背面の電源は ON のまま、ブレーカーで電源管理されている場合は、この処理は不要です。



4. 子機下部の扉を開け、UPS の電源を入れます。



5. 子機のパソコンが自動で立ち上がらなかった場合はパソコンの電源を入れて完了です。



※子機は親機 of データを読みに行きますので、親機の電源が入っていないとエラーが発生します。

※誤って子機の電源を先に投入し、エラーが発生した場合は、親機の電源を投入し暗証番号入力画面が表示されたのを確認してから、子機のパソコン画面で「パラダイスバンク」のショートカットをダブルクリックして起動させください。

電源の入れ方

※必ず親機から

1. 親機に接続されている UPS の電源を入れます。



2. 親機が自動で立ち上がらなかった場合、親機の電源を入れます。



※親機の電源が入ると、親機は自動的に子機へのバックアップ処理を開始します。

子機の電源が完全に入っていない場合、親機で「バックアップ失敗」のエラーが発生します。

子機の電源が入った時点で、再度子機へのバックアップ処理を行いますので、電源投入時に表示される「バックアップ失敗」のエラーは問題ありません。

3. 子機背面の主電源を ON にします。

※子機が複数ある場合、入れる順番はありません。

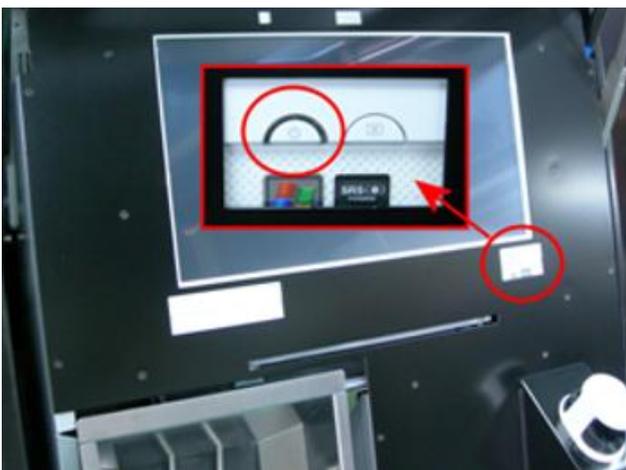
※子機背面の電源は ON のまま、ブレーカーで電源管理されている場合は、この処理は不要です。



4. 子機下部の扉を開け、UPS の電源を入れます。



5. 子機のパソコンが自動で立ち上がらなかった場合はパソコンの電源を入れて完了です。



※子機は親機 of データを読みに行きますので、親機の電源が入っていないとエラーが発生します。

※誤って子機の電源を先に投入し、エラーが発生した場合は、親機の電源を投入し暗証番号入力画面が表示されたのを確認してから、子機のパソコン画面で「パラダイスバンク」のショートカットをダブルクリックして起動させください。

アテンダント -お客様の保有メダル調整-

※基本的に親機で操作

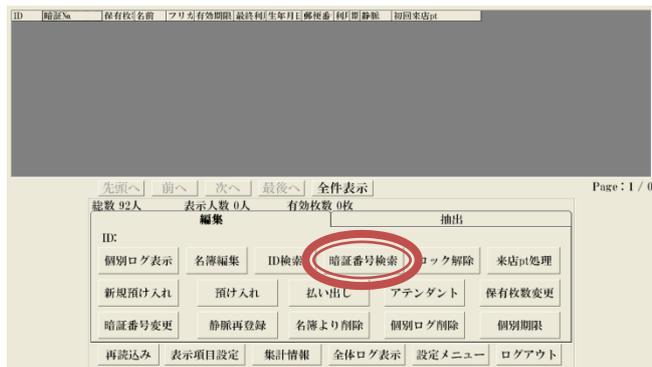
1. 親機のメイン画面から管理者の暗証番号入力、静脈認証を行い管理者メニューを表示させます。



2. 管理者メニューから「メダル顧客管理」を押します。※v4.1.0 以前。v4.1.0 以降は3へ



3. 「暗証番号検索」検索します。



4. 対象のお客様の暗証番号を入力し、「OK」を押します。



5. 対象のお客様を選択し、「アテンダント」ボタンを押します。



6. 保有枚数を増やす場合はそのまま数値を入力し、減らす場合は「-」ボタンを押してから数値を入力します。「OK」ボタンを押すと、入力した数値分お客様のメダル保有枚数が増減します。



リモートメンテナンス

※この操作はトラブル・バージョンアップ等の理由で株式会社プロから連絡があった場合のみ実行してください。

※この操作を行なっている間は対象のパソコンはご利用いただけなくなりますのでご注意ください。

※インターネットへの接続が必須条件となります。

1. 指示があった端末が子機の場合、メインメニューから管理者の暗証番号入力、静脈認証を行い管理者メニューを表示させます。

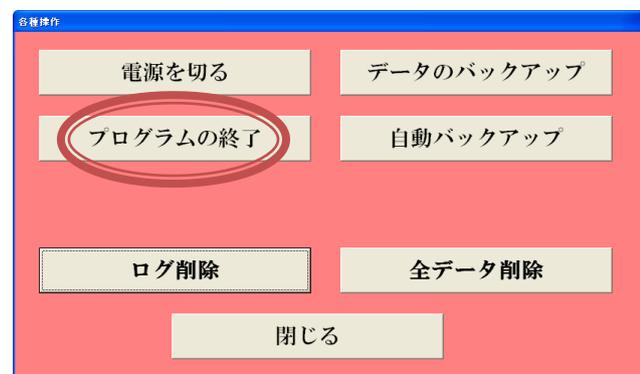
※指示のあった端末が親機の場合は5へ



2. 「各種操作」を押します。



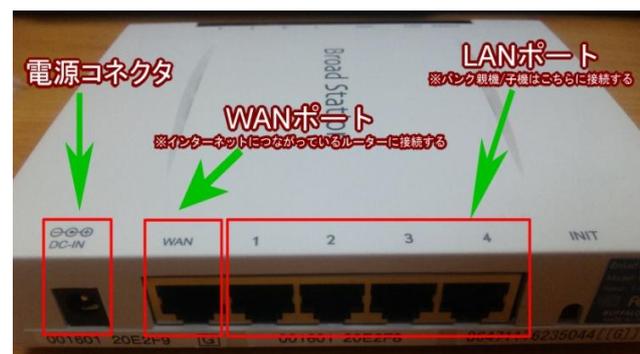
3. 「プログラムの終了」を押します。



4. 「はい」を選ぶとバンクプログラムが終了し、Windows のデスクトップ画面が表示されます。



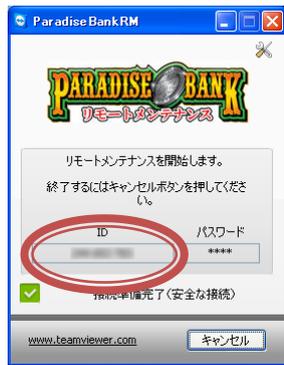
5. 親機/子機から LAN ケーブルで接続されたルーターの WAN ポートにインターネット回線へ接続できる LAN ケーブルが接続されている事を確認します。



6. デスクトップから、「リモートメンテナンス」をダブルクリックして起動します。



7. ID の箇所には 3 桁の数字が 3 つ表示されれば準備完了です。



※ID が表示されない場合、5 のルーターに接続された LAN ケーブルが WAN ポート以外に接続されているか、インターネットへ接続できない LAN ケーブルが接続されている可能性があります。LAN ケーブルを再度ご確認の上、一度 7 のリモートメンテナンスをキャンセルで終了させてから、6 を実行してください。

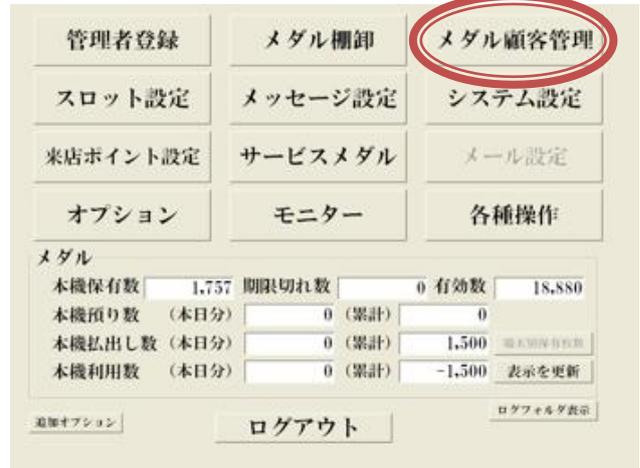
新規登録

※基本的に親機で操作

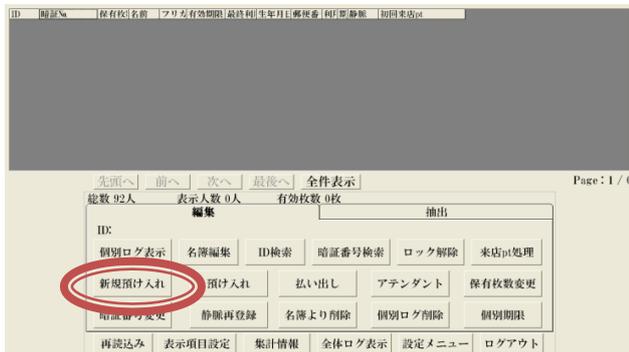
1. 親機のメイン画面から管理者の暗証番号入力、静脈認証を行い管理者メニューを表示させます。



2. 管理者メニューから「メダル顧客管理」を押します。※v4.1.0 以前。v4.1.0 以降は3へ



3. 「新規預け入れ」を押します。



4. 新たに登録する暗証番号を入力し、「OK」を押します。

※同一の暗証番号が既に登録されている場合、別の暗証番号を登録してください。



5. 暗証番号の確認画面が表示されます。間違いがなければ「はい」を、間違えている場合は「いいえ」を押して4からやり直します。



6. 静脈データを登録します。静脈認証装置にお客様の指を置いていただき、登録します。



7. 指を正しく置かなかった場合、登録に失敗します。指を正しく置き直して、「再登録」ボタンを押して登録します。

※10回登録に失敗すると登録がキャンセルされます。



8. お客様の情報は後ほど入力できますので「登録」ボタンを押して完了します。

※ここまで終わればすぐに子機でご利用可能になります。

名簿編集

ID: 195 暗証番号: 1230

氏名 (最大20文字)
フリガナ (最大20文字)

性別 不明 男 女

生年月日 西暦 年 月 日

電話番号 (ハイフン(-)無し) 職業

E-mail

郵便番号 (ハイフン(-)無し) 住所変換 メール配信

住所 (最大50文字)

登録 キャンセル

※お客様情報の登録は、名簿編集を行ってください。

静脈の登録／認証が上手くいかない際は以下の点をご確認ください。

- ・ 静脈認証装置に指を軽く乗せ、力を抜いた状態で登録／認証していますか？
- ・ ガラス面に指を置いていませんか？
- ・ ガラス面が汚れていませんか？
- ・ 登録／認証する指にバンソウコウ、手袋、指輪等が付いていませんか？
- ・ 登録／認証する指に汚れや肌荒れ等はありますか？
- ・ 指が傾いていたり、前後左右にずれていませんか？

静脈再登録 —静脈認証できない場合—

※基本的に親機で操作

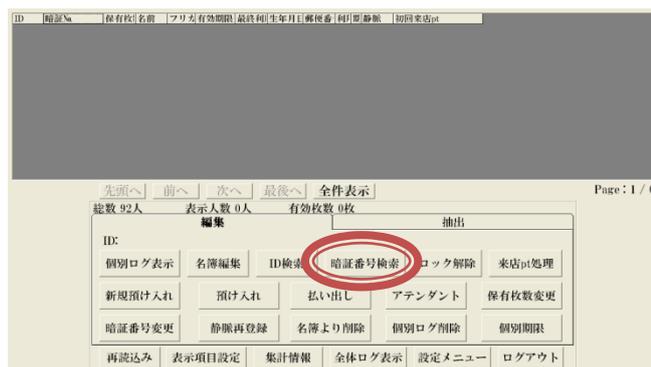
1. 親機のメイン画面から管理者の暗証番号入力、静脈認証を行い管理者メニューを表示させます。



2. 管理者メニューから「メダル顧客管理」を押します。※v4.1.0 以前。v4.1.0 以降は3へ



3. 「暗証番号検索」検索します。

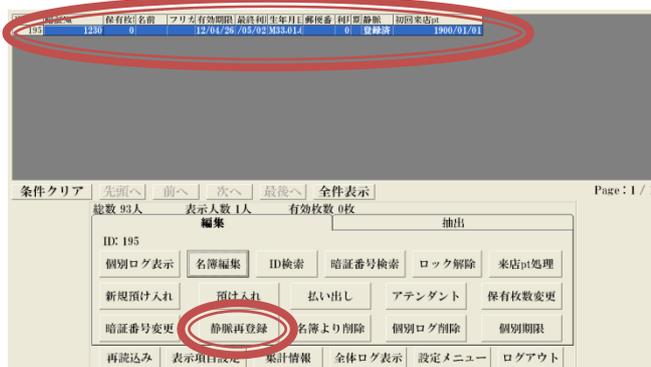


4. 対象のお客様の暗証番号を入力し、「OK」を押します。

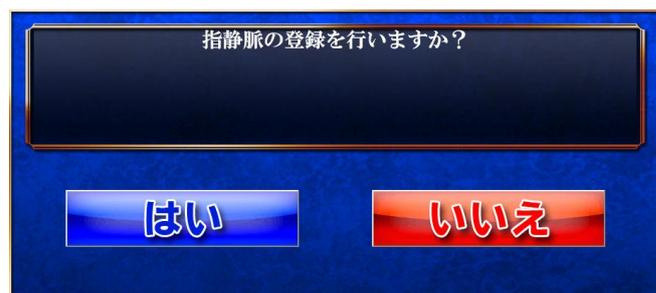


5. 対象のお客様を選択し、「静脈再登録」ボタンを押します。

※この際、他のお客様のなりすましを防ぐため、必ずお名前、ご住所等でご本人様確認を行ってください。



6. 静脈登録を実行する確認画面が出ますので、間違いがなければ「はい」を押します。



7. 静脈データを登録します。静脈認証装置にお客様の指を置いていただき、登録します。
正常に登録出来ればそのまま完了します。



8. 指を正しく置かなかった場合、再登録に失敗します。指を正しく置き直して、「再登録」ボタンを押して登録します。

※10 回登録に失敗すると登録がキャンセルされます。



静脈の登録／認証が上手くいかない際は以下の点をご確認ください。

- ・ 静脈認証装置に指を軽く乗せ、力を抜いた状態で登録／認証していますか？
- ・ ガラス面に指を置いていませんか？
- ・ ガラス面が汚れていませんか？
- ・ 登録／認証する指にバンソウコウ、手袋、指輪等が付いていませんか？
- ・ 登録／認証する指に汚れや肌荒れ等はありますか？
- ・ 指が傾いていたり、前後左右にずれていませんか？

名簿編集 - お客様の登録情報変更 -

※基本的に親機で操作

1. 親機のメイン画面から管理者の暗証番号入力、静脈認証を行い管理者メニューを表示させます。

2. 管理者メニューから「メダル顧客管理」を押します。※v4.1.0 以前。v4.1.0 以降は3へ

3. 「暗証番号検索」検索します。

4. 対象のお客様の暗証番号を入力し、「OK」を押します。

5. 対象のお客様を選択し、「名簿編集」ボタンを押します。

6. 編集したい箇所を入力し、登録ボタンを押して完了です。

電源の切り方

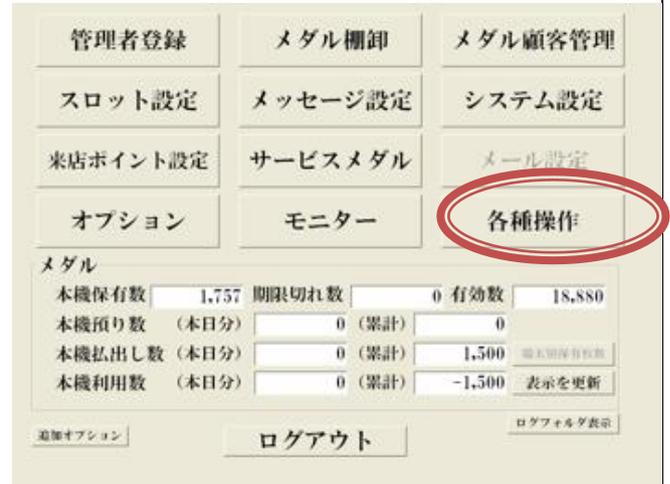
※必ず子機から

子機での操作

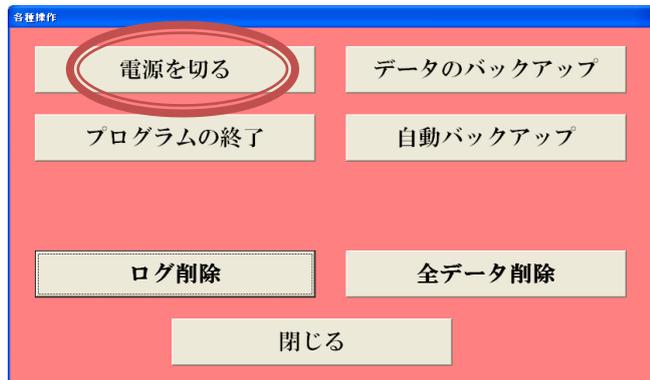
1. 子機のメイン画面から管理者の暗証番号入力、静脈認証を行い管理者メニューを表示させます。



2. 管理者メニューから「各種操作」を押します。

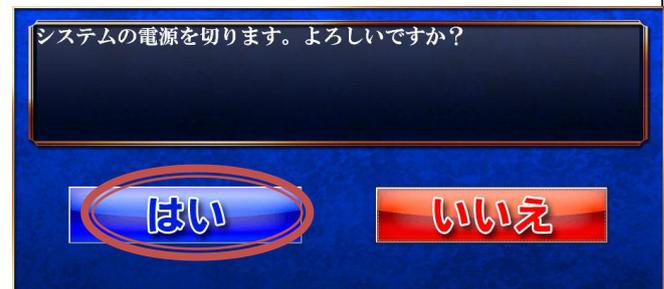


3. 「電源を切る」を押します。



4. 「はい」を選ぶとパソコン部分の電源が切れます。

※パソコン部分の電源が完全に切れたら5へ



5. 子機下部の扉を開け、UPSの電源を切ります。



6. 子機背面の主電源を OFF にすると子機の電源が完全に切れます。

※ブレーカーで一括電源 OFF にする場合、この作業は不要です。

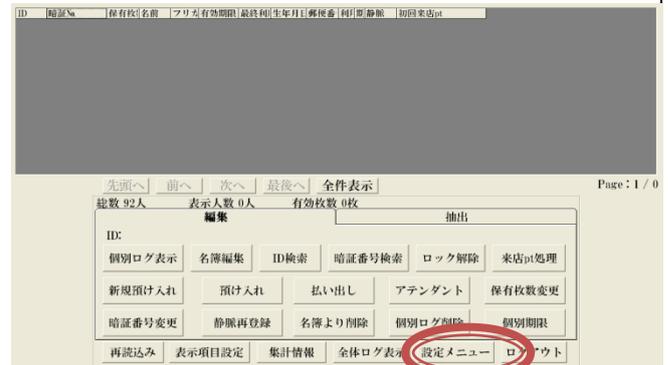


親機での操作

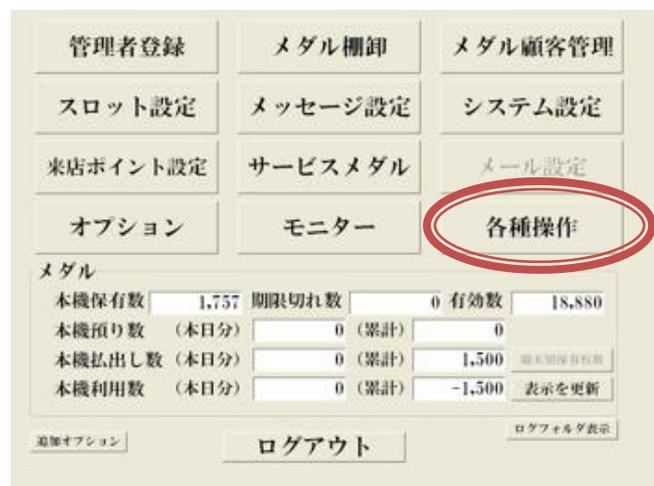
7. 親機のメイン画面から管理者の暗証番号入力、
静脈認証を行い管理者メニューを表示させます。



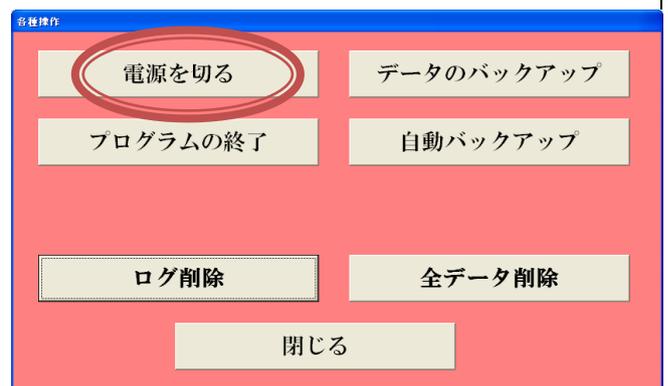
8. 顧客一覧画面から「設定メニュー」を押します。
※v4.1.0 以降



9. 「各種操作」を押します。

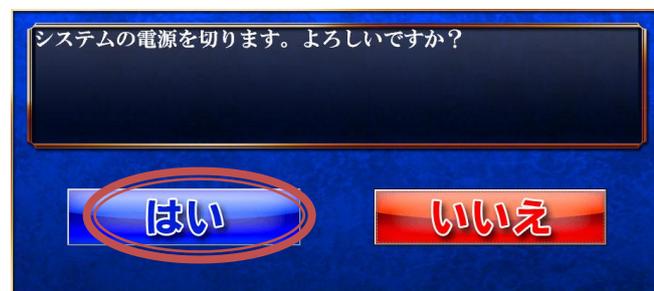


10. 「電源を切る」を押します。



11. 「はい」を選ぶとパソコン部分の電源が切れます。

※親機の電源が完全に切れたら12へ



12. 親機に接続されているUPSの電源を切って完了です。



※UPSの電源は親機・子機共に必ず切ってください。UPSがONのままですと、バッテリーの劣化が激しく、寿命が短くなります。また、劣化したバッテリーを継続して使用した場合、UPSに故障が発生する事があります。